

質 問 順 位	6	質 問 者	藤 田 哲 也 議員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
1. 行政運営	1. 財政シミュレーションについて	1. 昨年の第4回定例会における「財政シミュレーションは検討中のため提示が遅れている」との答弁から半年以上が経過したが、いまだ市民や議会に示されていない。他の自治体では不確実性があっても暫定的な財政見通しを公表しており、本市の透明性確保が課題となっている。全国の自治体も同様の不確実性下で暫定的な財政シミュレーションを公表している中、本市が公表できない具体的理由を伺う。		
		2. 市は「中期財政フレームを毎年作成している」と過去に答弁している。完全なシミュレーションの公表が困難であるとしても、その概要や基本的な方向性について市民や議会に公開することは可能と考えるが、市の見解を伺う。また、もし概要の公開さえも困難であるとすれば、その法的根拠や行政上の制約について具体的に伺う。		
		3. 市民参加による合意形成を重視する観点からすると、完璧な予測ではなく、複数のシナリオを設定した上で「この条件下ではこのような財政状況になる」という形での情報提示にも十分な意義がある。例えば、楽観的・標準的・悲観的なケースや、主要事業の実施時期を変更した場合の影響など、条件を明示した複数パターンでの財政見通しを示すことについて、市の考えを伺う。		
		4. 現在、駅周辺整備事業は一旦停止したものの、公共施設の更新事業など、将来の財政負担を伴う重要な事業は検討されている。財政シミュレーションが提示されていない現状において、これら事業の財政への中長期的影響を市民が判断できないまま事業を計画・推進することは、説明責任と市民の理解という観点から適切と考えるか、市の見解を伺う。		